

議会だより



あまがさき

令和2年
9月定例会

令和2年10月25日
第117号



上岡議員 消防庁長官表彰「功労章」表彰伝達式

目次

- 一般質問 P 2
- 総務文教厚生常任委員会・建設経済産業常任委員会 P 9
- 現地調査 P10
- 令和2年9月定例会 P11
- 児童会・生徒会代表三二議会／編集後記 P12



喜入伊佐男
議員

建設行政について

問 天城中学校から真瀬名川の間の県道の改良工事の現在の進捗状況について

答 この県道の改良工事につきましては、永年の懸案であり、これまでも継続して要望してまいりましたが、本年度より事業が採択され動き出し



天城中学校正門前

たようでございます。

県によりますと、今年度は測量設計、令和3年度には用地購入、令和4年度から工事を予定している。

新型コロナウイルス対策について

問 観光関連企業への対策はどうなっているか。

答 これまでは、地方創生臨時交付金を活用して、町内の商工水産業者（観光関連企業を含む。）に緊急支援金15万円を交付をしています。また、町内における事業継続を支援するために、事業用家賃や機材リース代の支援及び宿泊者に対し、事業継続支援金も予算化しております。

これからも、支援金をうまく活用し、事業継続を支援して行きたい。

天城町町制施行60周年に向けての取り組みについて

問 事業計画について（ハード面・ソフト面）。

答 60周年を記念した施設の整備については考えておりません。ソフト事業として、NHKに対して、のど自慢、巡回ラジオ体操、公開上方演芸会の開催をお願いしているところですが、

その他、新たな記念イベントや記念講演などについては、役場内にプロジェクトチームを立ち上げ、検討して行きたい。



創生天城について



大吉皓一郎
議員

問 浅間湾屋洞窟（ウンブキ）の開発は考えられないか。（側面からトンネルを掘りスロープで中に入り、見学できるような方法）。

答 日本全国から高い注目を集めている。水中探検家の広部俊明氏が2018年から調査を行っている。7千年以前の土器が見つまっている。テレビ放送も3回行われている。

祖先の生活していた醍醐味を何らかの形で体験が出来るかということ、大吉議員と同じこと（水族館みたいなトンネルの下の方や側面から）を考えている。

今後も、全貌の究明に努め

るとともに観光整備事業化に向けて取り組んでいく。

問 国勢調査について、どのような手順で取り組みを行っているか。

答 5月25日に「天城町実施本部」を設置した。広報あまぎの7月号に掲載し配布した。指導員（5名）・調査員（34名）・説明会を9月4日・9日に開催し、これからポスター掲示を行い9月14日から10月にかけて調査員が各世帯を訪問し調査票の配布時に聞き取り調査を行い、不在の時は連絡先を入れるよう指導した。10月1日から調査票の回収。

地方交付税の算定基礎や福祉行政、交通対策など基礎数値となる重要な調査であり、正確な調査に努めて行く。

問 「天城町組織・機構再編」と職員の配置について。

答 第1弾として、保健福祉課を長寿子育て課とけんこう増進課に分割し、税務課と町民生活課を統合し窓口の一本

化を図り、総務課と企画課の事務移管や「ふるさと創生室」の新設を行った。

町民サービスのスピード化と適正化が重要な事であるので、天城町役場ダイヤルインを早速町民に配布したい。

職員の定員管理計画は、149名である。バランスよく町民サービスの停滞のないような人員配置を実施して行く。

農地整備行政について

問 県営畑地帯総合整備事業の畑地かんがい施設整備の進捗率と今後どのような対策を行うのか。

答 本町の施設整備率は、23・9%、未整備地区72・9ヘクタール、まだまだ伸びていない現状。現在9地区を対象として進めている。

問 ①第一松原地区（100ヘクタール）については。

答 令和5年までの事業となっている。今から同意率を

上げていく考えである。

問 ②第1・2浅間地区、第1大和城については。

答 同意率が伸びていることから期間延長について県へ働きかけている。

問 兼久地区の中間管理事業の認定については。

答 70ヘクタール許可をもらっている。今月中から11月にかけて動いて行く。

問 西阿木名については。

答 県営畑総事業を実施し、180ヘクタールの工事を進めています。

水産振興について

問 廃漁船の有効利用や処理費用の支援は出来ないか。

答 水産庁が廃船となったFRP製漁船を魚礁として適切に活用する為、ガイドラインに基づいて、国・県とともに事業化に向けて協議していく。

建設行政について

問 前野・岡前横断線改築事業・舗装修繕事業の瀬滝三京線、橋梁補修事業の形状と進捗状況と、どのような行程で完成させるか。

答 前野・岡前横断線改築事業については、今年度に測量設計、来年度から工事発注となっているが土地交渉・地権者の登記ができる部分を発注していきたい。完成まで5年間ぐらい期間を要する。応急処置（路面の凸凹）については、必要であり対応したい。

瀬滝・三京線（360m）舗装修繕事業は年内完成予定。今後、三京入口から三京分校前まで計画している。橋梁補修事業は、今年1件、石川橋の下部工を実施し、延長化を計って行く。残りの橋梁についてもキビ運搬車の大型車が通行するので、来年に向けて取り組んで行く。



奥 好生
議員

**均衡のとれた町土の形成を
目指す施策について**

問 デマンドバス南部路線の利便性について。

答 再度、デマンドバスの利用方法の周知と、看板・椅子等の設置を検討し、利便性の向上を図ってまいります。

問 南部地区への住宅建設の進捗状況について。

答 今年度は、西阿木名地区を計画しており、地質調査・敷地測量を完了しました。

現在、平面計画・配置計画等の設計を進めています。設計が完了後、速やかに工事を発注して行きます。

令和3年度においては、当部集落に町単独事業による町営住宅建設を考えております。

**多面的機能支払交付金事業
の運営について**

問 各組織は、規則に基づき民
主的な活動がなされているか。

答 単独組織においては、前会計担当者から新会計担当者への事務引継ぎがされないようです。旧会計担当には8月27日に速やかに引継ぎを行うように指導をいたしました。また、事務的な遅れや、決算書の金額の誤り等が見受けられるので、今後は広域組織に加入して、他の13集落と同じように行動していただくように、強く指導して行きます。

**将来の天城町を託せる人材
の教育について**

問 職員の資質向上と行政事務
の評価について。

答 令和2年度は、環境省沖繩・奄美事務所に1名、県大

島支庁に2名、県後期高齢者医療広域連合に1名、B&G財団東京事務所に1名計5名の職員を派遣しております。

また、行政事務の評価につきましては、今年度の4月から「全事業総点検」に取り組んでいるところでございます。

問 教育行政について

答 「天城町総合教育会議」における町長と教育委員会の協議・調整により、町長が平成28年2月策定した「天城町教育大綱」を基に、教育委員会で定めた「教育振興計画」の基本目標「世界雄飛を島担う人づくり」を目指した教育行政を推進してまいります。

**しま・ひと・たから平土野
港再生計画について**

問 平土野集落活性化の進捗状
況について。

答 平土野商店街の景観整備の一環として、アートプロ

ジェクトの実施に向けて商工会や集落と協議を進めております。

また、商工会隣の空き地に、バスケットリンクを設置し、若者が集える場所にしたいと考えております。

行財政改革について

問 各課における取組みと今後の課題について。

答 今後も「全事業総点検」を行うなど、行政サービスの向上と効率的な事務事業の推進、組織機構の再編に努め、引き続き行財政に取り組みでいきたいと考えております。





昇 健児
議員

福祉行政について

問 少子化対策について

答 少子化対策につきましては、保育料の無償化や出産祝金の支給等を実施しております。

また、今年度からは、医療費助成を高校3年生までに拡充した「児童医療費助成事業」の実施や保育所等を利用せず在宅で育児を行う世帯に対し対象乳幼児一人当たり月額5千円を支給する「在宅育児支援金交付事業」を実施しているところ です。

これからは結婚支援についても、イベント等の開催や結婚コーディネート等の人材活用など実施へ向け計画していきます。

教育行政について

問 B & G及び総合陸上競技場

周辺の照明設備、又、競技場トラック内の芝生の管理について。

答 天城町B & G海洋センター及び総合陸上競技場周辺の照明設備につきましては、38基の街灯があり、10基は、LED照明に変えてあります。

残りの28基につきましては、今後、計画的にLED照明に変えて行きたいと考えております。

又、競技場内の芝生の管理につきましては、年間管理作業計画に基づき管理をしております。

水道行政について

問 水道管の施設更新計画について。

答 水道管の施設更新につきましては、現在、「天城町水

道ビジョン」を策定中ですが、管路及び施設の耐震性の強化が必要不可欠なため、順次更新に取り組んでまいります。



秋田 浩平
議員

建設行政について

問 住宅問題について

答 町営住宅については長寿命化計画を策定し、建築年度の古い住宅から建て替えを勧めてきております。しかしながら、耐用年数を経過した住宅が依然としてまだ多い事や入居待機者が常時40人程度である事など、課題は解消されておりません。

今後、さらに建て替えや新規建設等をすすめていきたい。

福祉行政について

問 高齢者の見守り等について。

答 高齢者等見守りに関する協定を締結した事業所や配食サービスからの情報、在宅福祉アドバイザー事業をお願いしている社会福祉協議会や民生委員の皆さん等とご協力を得て連携を取りながら情報収集を行い、必要なサービスにつなげているところです。今後、きめ細かい見守り体制を構築し、安心安全な生活をサポートしてまいります。

環境衛生について

問 ゴミ処理問題について。

答 ゴミ処理問題につきましては、可燃ゴミや不燃ゴミへの資源ゴミの混入が目立ち、ゴミの分別が徹底されていない等の課題があります。

徳之島愛ランドクリーンセ

ンター施設整備基本構想において、「ゴミの減量化・紙類の再資源化・プラスチック類の再資源化・生ゴミの再資源化」を掲げております。

これまでの分別に加えて、紙製容器包装、プラスチック製容器包装、紙類等の再資源化に取り組むとともに、分別の種類、方法を町民の皆様へ周知を行い、ゴミの分別排出に努めます。



作業後

作業前



久田 高志
議員

新型コロナウイルス対策について

問 今後の感染対策についてどのような検討がなされているか。

答 感染予防対策につきましては、引き続き町民の皆様には感染拡大防止にかかる町民行動指針の励行に努めていただくと共に、空港や港においての実際対策に万全を期したいと思っております。

万が一の感染発生時の対策については、保健所・医療機関・消防・行政等による島内での新型コロナウイルス対策に関する情報交換及び意見交換会で協議しています。

建設行政について

問 今後の住宅建設について高齢者向け住宅の建設は考えられないか。

答 町営住宅の建替えを進める上で、町が抱えている課題として、建替え対象である古い住宅の入居者の移転先の確保になります。

長寿命化計画の中で今後建替え対象となる町営住宅に居られている高齢者世帯は少なくありません。

これらのことを考えますと、高齢者向け住宅の建設の推進は必要であると考えられる。

産業振興について

問 企業誘致についてどのような対策を講じているか。

答 企業誘致につきまして、現在、バイオガス発電に関する施設整備について提案を受けており、検討を進めて

いるところであります。

今後、ワーケーションやリモートワークの対応、サテライトオフィスの誘致、企業版ふるさと納税の活用など、新しい生活様式に対応した企業誘致に積極的に取り組み、移住の促進、雇用の場の創出に繋げたい。

水道事業について

問 大規模断水の原因及び今後の対応策はどのように考えているか。

答 7月1日から3日の豪雨の影響により土砂崩れが起き、配管の破損が発生いたしました。

今後の対応といたしまして、水道管路の管理・点検の徹底と補助事業の導入についても考えます。

成人式について

問 成人式の実施判断について。

答 成人式の実施判断につきましては、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染状況や近隣市町村の行動を見ながら、成人式実行委員会や各関係者の皆様と慎重に協議し、9月25日までは、判断します。



松山善太郎
議員

子育て支援（少子化対策に
ついで）

問 まち・ひと・しごと総合戦略について。

第1次戦略で結婚・出産・子育てについては達成率「0」であった。対策は。

答 結婚については、専門の推進員・相談所の設置、各種団体の支援による交流の場の設定、45歳以下の新婚さんのお祝いとして15万円の支給など考えています。又、今年度から満3歳までの子宝を対象に、在宅育児支援として月額5千円を支給します。その他にも子育てと仕事の両立支援など積極的に少子化対策に取り組んでまいります。

問 出産祝金の増額について。

条例制定から20年になった。他町でも祝い金を支給する様になり特別な制度ではなくなっている。大幅増額・一部見直しの時宜だと考えるがどうか。

答 喫緊の課題であり、祝い金については一定の効果、評価もあると考えています。増額・一部見直し等、色々な観点から、前向きに検討してまいります。

問 国語・数学（算数）・英語等の検定試験の補助について説明を。

答 3年生以上の全児童生徒を対象に検定料、及びそれに伴うテキスト代を全額補助します。検定は年6回ほど実施されるが、今年は10月と2月の2回、教育委員会で行う予定であります。

問 奨学資金について（増額・免除等）

① 条例が昭和41年（第二商工高校設立時）に制定されている。10年以上前から見直しを提案しているが、どうなっているのか。

答 ご指摘の通りで、委員会でも見直しを指示（了承）しているが、そのままになっていて現状と合わない所が大部分です。早急に改正するよう致します。

問 ② 30年9月・12月の議会で、貸与金の増額と免除規程について質問しており、委員会で協議するとの答弁だった。どうなっているのか。

答 以前に、「返還が先である。」との意見があり、その後検討してございません。早めに委員会で協議し、検討してまいります。

問 ③ 上原勇一郎氏の奨学資金が残り少なくなっていると思うが、対応は考えているか。

答 こちらもご指摘の通りで、大変苦慮しているところです。基金の増額に向けて早急な対応が必要で、財務担当と協議を進めて参ります。

問 樟南第二高校・徳之島高校の支援について。

当分の間少子化傾向は続き、生徒数も年々減少していくものと思う。島内に在学してもらう、学校を存続させるためには色々な支援が必要だと考える。

例えば、バス通学費補助の拡充（徳高）・寄宿舎の建設（樟南高）支援・各種検定試験料の補助金等……。

答 保護者負担の軽減は子育て支援に直接するものと理解

しており、貴重な提案だと思
います。検討させて下さい。
又、寄宿舎につきましても、
見学して二の足を踏む生徒・
保護者もいると聞いていま
す。地域の学校であり、学校
存続の観点から話し合って支
援する方向で検討して行きた
いと考えます。



樟南第二高校女子寮



平山 栄助
議員

教育行政について

問 町内の小中学校生徒の修学旅行実施に向けてどのように取り組むのか。

答 新型コロナウイルス感染症の影響で一学期に計画していた修学旅行が実施できなくなりました。教育委員会としては、コロナウイルス禍の中、県内での修学旅行を計画するよう指導助言をしたところです。

問 天城町給食センター建設に向けて進捗状況は、どのようになっているか。

答 現在、学校施設長寿命化計画に位置付け、「天城町給食センター建設検討委員会設置要綱」策定し告示を行ったところです。速やかに検討委

員会を開催するなど協議を重ねてまいります。

建設行政について

問 町道米配田線の改良について。

答 平成31年度に防災・安全社会資本整備交付金にて路面性状調査を実施しており、今後、事業内容を検討していきたいと考えております。

問 町道・県道の管理が適切にされているか。

答 県道の管理につきまして、鹿児島県より道路管理の権限移譲による交付金にて県道脇の雑草及び路傍樹の伐採を業者に委託しており、特に帰省客の多い時期（盆、正月）を日処に伐採作業を行っております。

また、その他緊急な要望にも都度対応し県道維持管理に努めております。

問 今後の町営住宅建設について。

答 平成28年度策定した長寿命化計画を基に、活用プログ

ラムを修正しながら推進していきたいと考えております。計画期間の令和8年度までの10年間で、公営住宅の建替え34戸、新規建設14戸、単独木造住宅8戸を計画しております。

観光行政について

問 亀徳新港にボーディングブリッジの計画が出来ないか。

答 現在のところ、ボーディングブリッジの整備については確認したところ、まずは周辺施設等の整備が優先であるということでした。

今後は、徳之島三町の課題として、鹿児島県などに要望活動を行いながら、港利用者の利便性向上につなげていきたい。



ボーディングブリッジ

総務文教厚生常任委員会の意見

1. 公営住宅等長寿命化計画、公共施設等個別施設計画、学校施設等長寿命化計画に基づき、第6次天城町総合振興計画の策定が、今現在執り行われている。老朽化した公共施設の建替等の年次計画を整理し、着実な整備の早期実施を図ること。
1. 育英奨学金の運用に関する選考委員会が役場内の職員等の委員で開催されているが、規則に基づきPTA会長、地区民生委員、学校長等の民間人材の活用を図ること。
1. 公用車・不用物品等財産処分については、各課で執行されているが、本来備品は会計課の管理であり、天城町会計規則等に従い適正な事務執行と公平な公売の観点から是正すること。
1. 監査意見書にも平成27年度から指摘されているが、公用車の維持管理については、全庁統一した運行日誌の様式を定め、記入及び使用前の点検の徹底を図ること。また、公用車の取得については、事業効果と町民の理解が得られるよう努めること。
1. 不納欠損額が、一般会計で9百40万円（町税6百96万円・AYT使用料2百44万円）、特別会計で8百84万円と、多額となっている。固定資産等の財産が有るのに差し押さえせずして不納欠損している例があるので早急に是正されたい。また、税負担の公平を期すため未申告者の課税事務を厳格に行うとともに、徴収に最大限の努力をすべきである。



建設経済産業常任委員会の意見

1. 「山猪工房あまぎ」など現金を取り扱う部所においては、現金出納簿等の管理を徹底し、定期的な棚卸しを実施し在庫管理を徹底すべきである。なお、責任の所在を明確にするため誓約書等の提出を求めるべきである。
2. 各種使用料においては、住宅退去、給水停止を条例にそって実施すべきであり、悪質滞納者には法的処置を実施すべきである。
3. イノシシ対策においては、年間を通して防護柵の点検・補修等の対策を講じると共に捕獲者の後継者育成にも努力すべきである。
4. 過去の申入れ事項について真摯に取り組むべきである。



総務文教厚生常任委員会 現地調査



▲ 天城保育所（シロアリ被害）



◀ 北部保育所（壁一部はがれ）



▲ 南部保育所（金網腐食）



▲ 総合運動公園（野球場）

建設経済産業常任委員会 現地調査



◀ 総合運動公園遊具



▲ 兼久住宅



▲ 西阿木名浄水場



▲ 上名道森林公園

令和2年9月定例会

番 号	議 案 名	結 果
報 告 第 3 号	令和元年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	
議案第 75 号	天城町振興基本計画審議会条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 76 号	天城町行政改革推進委員会設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 77 号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 78 号	天城町町有地払下げ、貸付等審議委員会設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 79 号	人権擁護委員候補者の推薦に対する議会の意見を求める件について	原案可決
議案第 80 号	天城町町道の路線の認定及び変更について	原案可決
議案第 81 号	防災備品「非常用発電機」購入契約について	原案可決
議案第 82 号	令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算補正（第5号）について	原案可決
議案第 83 号	令和2年度天城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算補正（第2号）について	原案可決
議案第 84 号	令和2年度天城町介護保険事業特別会計歳入歳出予算補正（第2号）について	原案可決
議案第 85 号	令和2年度天城町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出予算補正（第2号）について	原案可決
議案第 86 号	令和元年度天城町一般会計歳入歳出決算の認定について	不 認 定
議案第 87 号	令和元年度天城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第 88 号	令和元年度天城町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第 89 号	令和元年度天城町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第 90 号	令和元年度天城町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
陳 情 第 6 号	核廃絶・平和行政に関する要請	採 択
	議会運営委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可 決
	常任委員会の閉会中の所管事務の継続調査について	可 決
発 議 第 3 号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方の急激な悪化に対して地方税の確保を求める	採 択
報告第 91 号	令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算補正（第6号）について	原案可決
意見書第2号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方の急激な悪化に対して地方税の確保を求める意見書	原案可決

令和2年7月31日に開催された 児童会・生徒会代表ミニ議会



ミニ議会の様子

◆ 編集後記 ◆

朝、夕涼しくなり、秋の気配を感じる季節となりました。町民の皆様におかれましては、夏植えの作業、馬鈴薯の植え付け準備等、多忙の日々を送られている事と存じます。台風襲来の時期を迎え、先日の台風10号は、特別警報級の勢力という報道の中、本町においては避難勧告が出されました。避難所の対応では町職員及び消防防災関係の方々のご尽力に敬意を表します。また、大きな被害も無く安堵しております。今後も防災台風対策には万全を期して頂くようお願いいたします。9月定例会は、町民目線であらゆる分野から一般質問があり活発な議論がなされました。しかし令和元年度一般会計決算議案が不認定となる事態となり由々しき問題と捉えております。

さて、本町において、去る9月25日～27日にかけて、2名のコロナ感染者が発生し、徳之島全域に激震が走りました。感染者2名が町職員とあつては痛恨の極みであります。コロナウイルス感染症の収束が見えない中、秋から冬にかけての季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されます。10月から始まるインフルエンザ予防接種が極めて重要であると思います。

コロナウイルスの警戒レベルが早期に引き下げられることを願いつつ、町民の皆様の感染拡大防止対策を再度徹底して頂き、合わせて感染者、またその家族への誹謗中傷等の発言や行動には十分ご配慮賜りますようお願い申し上げます。編集後記と致します。

議会だより編集委員会

平岡 寛次